

シニアライフ・コンシェルジュ
おすすめスポット

中里貝塚

長さ1km、幅が70～100mほどあったとされる中里貝塚。ストーンボイリングという貝を調理していた場所も発見されている。



江戸時代の花見弁当

復元されたヤマザクラの下に展示されている花見弁当は、江戸時代の料理本『料理早指南』に記されたレシピで再現。焼きおにぎりが入った庶民的な花見弁当も展示されている。



飛鳥山碑

飛鳥山公園には、飛鳥山をサクラの名所にした徳川吉宗の功績をたたえる「飛鳥山碑」(写真)や、幕末に活躍した佐久間象山の遺墨(いぼく)を刻んだ「桜賦の碑」など、さまざまな文化財が見られる。

北区飛鳥山博物館

- 所在地／東京都北区王子1-1-3
- 電話番号／03-3916-1133
- 最寄駅／【電車】JR京浜東北線「王子」駅南口より徒歩5分、東京メトロ南北線「西ヶ原」駅より徒歩7分、都電荒川線「飛鳥山」停留場より徒歩4分
- 開館時間／午前10時～午後5時(常設展示室観覧券の発行は午後4時30分まで)
- 休館日／毎週月曜日(国民の祝日・休日の場合は開館し直後の平日に振替休館)年末年始(12/28～1/4)、臨時休館日
- 観覧料／一般 300円(団体240円)、高齢者(65歳以上)150円、小・中・高100円(団体80円)
- ※障害者手帳をご提示いただいた場合は、一般券を半額でご利用になれます。(障害のある方お一人につき、介助者1名まで観覧料が免除になります)
- ※小学生未満は無料
- ※団体扱いは20名以上



全長5.79mの丸木舟。縄文時代の北区中里付近は海だったので、人々はこうした舟で海にこぎ出て漁をしていたと考えられる。

食されたであろう花見弁当のレプリカ、江戸時代以降、度重なる洪水を受けたことで水害対策を施した水塚の家と、脱出用の舟を天井に設置した蔵。また、かつて滝野川一帯で栽培されていた滝野川人参や滝野川牛蒡などの実物大模型などを見ながら時代を追っていくと、北区という地のさまざまな表情が見えてきます。

そんな北区の奥深さを伝えようと、同館では自主企画による講座や講演会も数多く開催しています。2階の特別展示室での企画展や、3階の飛鳥山アートギャラリー

(ともに無料)も見逃せません。

同館を訪ねた後は、国の重要文化財である「晩香廬」(洋風茶室)や「青淵文庫」が見られる「旧沢沢庭園」や、D51(デゴイチ)や遊具が配された「こどもランド」など、飛鳥山公園の見所も楽しみましょう。飛鳥山の代名詞ともいえるサクラやツツジなど四季の花々を愛でながらの散策を快適にするために、平成21年には自走式モノレール・アスカルゴが設置されました。王子駅前から続く登り坂を歩くのは大変と心配な方でも楽々とアクセスできます。



実物大で再現された弥生時代の竪穴住居。溝で竪穴住居を囲んだ環濠集落(かんごうしゅうらく)の跡が見つかっている。



7世紀後半以降に置かれた豊島郡衙(現代の役所)の正倉(穀物や財物を保管する倉庫)は、発掘調査の成果をもとに復元。

歴史、文化、自然を網羅した博物館

江戸時代中期に八代将軍・徳川吉宗が、庶民のためにサクラを植えて名所にした飛鳥山は、明治6年に日本最初の公園の1つに指定され、現在は飛鳥山公園として昔と変わらず人々の憩いの場になっています。そんな飛鳥山公園の一

角にある北区飛鳥山博物館は、平成10年に開館しました。学芸員の久保埜さんの案内で1階の常設展示室へ。入り口には大きな豊島郡衙の正倉が設置されていました。



常設展示室は14のテーマごとに展示され、数多く並ぶ立体的かつ再現性の高い展示物から当時の生活が鮮やかにイメージできます。例えば中里貝塚の貝層標本は、実際に貝塚の断面を剥ぎ取って運んできたもので、「実に90%以上がカキとハマグリのか殻なんです」と久保埜さん。また、中里貝塚から少し離れた高台の西ヶ原貝塚からは、人骨も出土しています。「欠損の少ない状態で発掘できたのは、土の中にカルシウムが含まれていたから」だそうです。

ほかにも実物大の竪穴住居、浮世絵に描かれた飛鳥山での花見で

シニアライフ・コンシェルジュが案内する

都内の名処



写真提供
北区飛鳥山博物館

北区3万年の歴史と文化を味わえる

CHAPTER
24

北区飛鳥山博物館

東京に観光名所は数あれど

あまり知られていない

穴場スポットは数多く存在します。

そんな「都内の名処」を、隔月で

シニアライフ・コンシェルジュ

藤野政史がご案内します。

今月は、JR京浜東北線王子駅南口より

徒歩5分の飛鳥山公園内に位置する

「北区飛鳥山博物館」に出掛けてみましょう。



ふじの まさふみ
藤野政史

グローバルライフ株式会社
代表取締役
シニアライフ・コンシェルジュ
シニア世代の皆さまが楽しく、笑顔で、遊び、学ぶ、集う会「グローバルライフクラブ」を運営。

「都内の名処」を募集!

グローバルライフクラブ 検索

0120-70-0202